

第Ⅸ期前半 年次計画表

◎実施中 ○計画あり

分野	課題番号	課題名	研究代表者	58次	59次	60次	
宙空間	一般研究観測	AP0901	南極昭和基地での宇宙線観測による宇宙天気研究の新展開	宗像 一起 (信州大)	◎	○	○
		AP0902	無人システムを利用したオーロラ現象の広域ネットワーク観測	門倉 昭 (極地研)	◎	○	○
		AP0903	南極点・マクマード基地オーロラ多波長同時観測による磁気圏電離圏構造の研究	海老原祐輔 (京大)	◎	○	○
		AP0904	SuperDARNレーダーを中心としたグラントミニナム期における極域超高層大気と内部磁気圏のダイナミクス研究	行松 彰 (極地研)	◎	○	○
		AP0905	電磁波・大気電場観測が明らかにする全球雷活動と大気変動	佐藤 光輝 (北大)	◎	○	
気水圏	一般研究観測	AP0907	南極底層水昇温・低塩化期における深層循環の変貌解明	北出 裕二郎 (東京海洋大)	◎	○	
		AP0908	南極成層圏水蒸気の長期観測	富川 喜弘 (極地研)	◎	○	
		AP0909	無人飛行体観測による南極沿岸域のエアロゾルの空間分布観測	林 政彦 (福岡大学)	◎		
		AP0910	全球生物地球化学的環境における東南極域エアロゾルの変動	林 政彦 (福岡大学)	◎	○	○
		AP0911	東南極における氷床表面状態の変化と熱・水循環変動の機構	平沢 尚彦 (極地研)	◎	○	○
		AP0912	夏季の海洋・海水上～南極氷床上における、降水、水蒸気、エアロゾル粒子の空間分布と水循環	平沢 尚彦 (極地研)	◎		
地圏	一般研究観測	AP0913	地震波・インフラサウンド計測による大気-海洋-雪氷-固体地球の物理相互作用解明	金尾 政紀 (極地研)	◎	○	○
		AP0914	南極における地球外物質探査	山口 亮 (極地研)		○	
		AP0915	太古代-原生代の地殻形成と大陸進化の研究	外田 智千 (極地研)	◎		○
		AP0916	東南極の大陸地殻の発達過程と地殻流体に関する総合的研究	土屋 範芳 (東北大)			○
		AP0917	絶対重力測定とGNSS観測による南極氷床変動とGIAの研究-宗谷海岸およびセール・ロンダーネ山地-	青山 雄一 (極地研)		○	○
		AP0918	固体地球物理学的マッピングによる超大陸の形成と分裂に関する研究	野木 義史 (極地研)			○
		AP0919	南極プレート周辺部の海底拡大系の研究 その1:南東インド洋海嶺と南極-オーストラリア間のプレート運動の研究	島 伸和 (神戸大)			○
	萌芽	AH0903	南極仕様SLR観測システム開発	大坪 俊通 (一橋大学)	◎	○	
		AH0904	AFoPSサイエンスチームの南極派遣	外田 智千 (極地研)	◎		
生物圏	一般研究観測	AP0920	南極陸上生態系における生物多様性の起源と変遷	伊村 智 (極地研)			○
		AP0921	露岩域と生物の変遷から探る生態系のメジャートランジション	工藤 栄 (極地研)	◎	○	
		AP0922	一年を通じた生態計測で探る高次捕食動物の環境応答	高橋 晃周 (極地研)	◎	○	○
		AP0923	南大洋インド洋セクターにおける海洋生態系の統合的研究プログラム	茂木 正人 (東京海洋大)	◎	○	○
	萌芽	AH0905	海氷下における魚類の行動・生態の解明	宮本 佳則 (東京海洋大)			○
複合	一般	AP0906	南極におけるテラヘルツ赤外線天文学の推進	中井 直正 (筑波大学)			
		AP0924	極限環境下における南極観測隊員の医学的研究	渡邊 研太郎 (極地研)	◎	○	○
	萌芽	AH0901	南極大陸上での無人観測計画:無人エアロゾル観測システムの開発	原 圭一郎 (福岡大学)		○	○
		AH0902	無人航空機による空撮が拓く極域観測	林 政彦 (福岡大学)		○	